

7/27 (火) の発表

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時

7/27 (火)

15時00分

発表項目 (行事名)	(週報) 腸管出血性大腸菌感染症の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所) 月 日 () 時 分～	発表者	
		発表場所	
概 要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆週報 (腸管出血性大腸菌感染症 (3類感染症) の発生について)</p> <p>帯広保健所</p>		
参 考			

報道 (取材) に当たっての お 願 い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。</p> <p>つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布	(場所)	
	同時レク	帯広保健所	

担 当 (連絡先)	保健福祉部感染症対策局感染症対策課感染症対策係 (担当: 山下)		
	電話	(代 表)	011-231-4111 (内線25-506)
		(ダイヤルイン)	011-204-5253

腸管出血性大腸菌感染症の発生について（週報）

令和3年（2021年）7月27日（火） 15:00

北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課
 TEL：011-231-4111（内線：25-506）
 FAX：011-232-3719

令和3年（2021年）第29週（7月19日（月）～7月25日（日））に、道立保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症（ベロ毒素産生性）が発生したのでお知らせします。

記

1 発生の概要

保健所	区分	性別等	発症日及び主な症状	受診日	保健所受理日	現在の状況	備考
帯広	患者 (○157)	男性 (70歳代)	7月14日(水) 腹痛、水様性下痢、血便、発熱	7月15日 (木)	7月19日 (月)	入院中だが、 症状は快方に向かっている	-

2 対応

- ・関係者の健康調査及び便検査
- ・患者等の喫食調査
- ・手洗いの励行及び消毒等の清潔保持の指導

3 その他

この件については、本日15時00分、帯広保健所においても資料配付を行っています。
 <報道に当たっては、個人のプライバシー保護のため、特段の御配慮をお願いします。>

腸管出血性大腸菌感染症とは

概要：ベロ毒素を産生する大腸菌によって引き起こされる感染症であり、下痢、激しい腹痛、血便、発熱等が主な症状である。
 また、病原体を保有していても症状がない場合もある。（無症状病原体保有者）
感染経路：汚染された食品や、感染者の便が口に入ることによって感染する。（経口感染）
分類：感染症法では三類感染症に定められている。
潜伏期間：3～5日が多いが、1週間以上の場合もある。
予防策等：手洗いの徹底による二次感染の防止、食品の十分な加熱等。

【参考】腸管出血性大腸菌感染症の道内における発生状況（2021年）

7月27日（火）時点

区分/抗原型	1	4	8	15	26	28	55	91	103	111	115	121	124	125	126	128	145	146	157	166	不明	合計	
患者					17	1	1		1						1		1		20		4	46	
無症状病原体保有者			2	1	10			3			2		1	1	2					4		13	39
計			2	1	27	1	1	3	1		2		1	1	3		1		24		17	85	

（単位：人）

※ 札幌市、旭川市、函館市、小樽市分を含む

※ 全道の状況については、北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。
 (<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>)